

電力需給情報をチェック!

ほくでんホームページ「でんき予報」

予報がオレンジ・赤となった場合は一層の節電にご協力ください。

でんき予報(供給予備力)の凡例

ほくでん でんき予報 検索



緊急時の一層の節電のお願い

15万kW以下



非常に厳しい

気温の急激な低下や、発電所のトラブル停止などにより、需給ひっ迫が想定される場合には、停電回避のため、政府より、予め「電力需給ひっ迫警報」を発令し、緊急の節電をお願いさせていただく場合があります。

前日夕方~

- 需要ひっ迫警報の発令
- TV、ラジオ、新聞、町内放送、ホームページ、予め登録いただいたメールの宛先(下記参照)等により企業、家庭に継続的にお知らせ。

当日朝~

- 需要ひっ迫警報の発令
- TV、ラジオ、新聞、町内放送、ホームページ、予め登録いただいたメールの宛先(下記参照)等により企業、家庭に継続的にお知らせ。

3~4時間前

- 「緊急速報メール」で携帯電話に一齐にお知らせ。(一定の予備率が確保された場合には配信しません)

※状況に応じて運用の変更があります。

一層のご協力をお願いします。

需給のひっ迫による停電等を回避

需給ひっ迫お知らせメールへの登録をお願いします

万一、電力需給のひっ迫が予想される場合に携帯電話・スマートフォンにお知らせします。登録をお願いいたします。

- 携帯電話/右のQRコードまたは<http://mail.setsuden.go.jp>にアクセス
- スマートフォン/AppStoreまたはGooglePlayにアクセスし「節電アクション」で検索

※QRコードは、株式会社デンソーエーブの登録商標です。
※App Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
※Google、Google Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。



北海道経済部産業振興局 環境・エネルギー室

札幌市中央区北3条西6丁目 TEL.011-204-5886・5361(ダイヤルイン)

平成27年度 夏季

この夏も一人ひとりが節電を!



※北海道電力管内においては、今夏の電力需給見通しの中で、定着して行われるものとして7.1%(平成22年度比)の節電が見込まれており、節電を行うに当たっての目安とされています。

この夏の節電に向けた知事メッセージ

道民のみなさま、企業のみなさまへ

北海道においては、皆様のご理解とご協力により、電力需給がひっ迫することなく長い冬を乗り切ることができました。心から感謝申し上げます。

今年の夏も、厳しい需給見通しが示され、沖縄を除く全国9電力管内において節電への協力が要請されています。

道としては、電力需給の安定はもとより、地球温暖化対策や省エネルギーの促進のためにも、これまでの取組で定着してきた節電を、継続していく必要があると考えております。

本州からの電力融通に制約があり、フル稼働を続ける火力発電所の計画外停止リスクが高まる中、道民の皆様一人ひとりの節電の取組は、暮らしと産業に不可欠な電力需給の安定化を支える大きな力となります。

皆様におかれましては、体調を崩されないよう十分にご留意いただきながら、それぞれの実情に即した、無理のない形での節電にご理解とご協力をいただきますよう、心からお願いいたします。

北海道知事 高橋はるみ

平成27年度 夏季

この夏も、節電を！ 一人ひとりが

節電チェックポイント

無理なくできるものをチェック！



節電メニュー

事業者編 (オフィスビル)

建物全体に
対する節電効果
(削減率)

チェック



- 1 執務エリアの照明を半分程度間引きしましょう。
- 2 使用していないエリア(会議室、廊下等)は消灯を徹底しましょう。

15%

4%



- 2 執務室の室内温度を28℃としましょう。(または、風通しなど室内環境に配慮しつつ28℃より若干引き上げましょう。)

3%

※+2℃の場合



- 3 使用していないエリアは空調を停止しましょう。
- 4 長時間席を離れる時は、OA機器の電源を切るか、スタンバイモードにしましょう。

1%

3%

その他業種別に節電チェックポイントを掲載するこちらのサイトもご覧ください！

節電.go.jp「節電メニューなどダウンロード」
<http://setsuden.go.jp/logodl/>

紹介業種	
卸・小売店	食品スーパー
医療機関	ホテル・旅館
飲食店	学校
製造業	

電力需要平準化対策の実施について

今夏から初めて、省エネ法の改正に基づく電気需要平準化対策の実施が求められます。事業者の皆様におかれましては、できる限り節電を含めた電気需要平準化対策の実施をお願いいたします。省エネ法に関する情報については、資源エネルギー庁ホームページ http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/summary/ をご確認ください。

節電をお願いしたい期間・時間

期間 平成27年7月1日(水)から
9月30日(水)までの平日

時間帯 9:00~20:00 (8月13日及び14日を除く)



※1: 屋内でも熱中症にかかる場合があります。適切な室温管理や水分補給に留意いただく等、十分ご注意ください。ご家庭では、特に電気使用量が増える夕方以降(18時~20時)のご協力をお願いします。

節電メニュー

家庭編

節電・節約効果
上段〔削減率〕
下段〔節約金額/月〕

チェック



- 1 不要な照明をできるだけ消しましょう。
★54W(ワット)の白熱電球の点灯を1日1時間短くすると
約50円/月の節約

7%

★約50円/月の節約



- 2 省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。
※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合
★上記節電に取組むと(32型液晶)
約110円/月の節約

2%

★約110円/月の節約



- 3 冷蔵庫の設定を「弱」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう。
※食品の傷みにご注意ください。
★上記節電に取組むと
約300円/月の節約

2%

★約300円/月の節約



- 4 便座保温・温水の設定温度を下げ、不使用時はふたを閉めましょう。
★上記節電に取組むと
約190円/月の節約

1%

★約190円/月の節約



- 5 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存しましょう。
★1日7時間の保温をやめてコンセントからプラグを抜くと
約110円/月の節約

3%

★約110円/月の節約



- 6 ●リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。
●長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。
★給湯器の保安用電力等(待機電力の約3割)を除き、就寝中(7時間)、待機電力をゼロにすると
約160円/月の節約

3%

★約160円/月の節約

※節電効果は、一般家庭のピーク時の消費電力(約1,000W)に対する削減率の目安
※節約効果は、(一財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」等を参考に算出した節約金額(月額)の目安(電気料金単価は29.72円/kWh)



より詳しい
情報はこちらを！

- 節電.go.jp 政府の節電ポータルサイト

<http://setsuden.go.jp>

節電.go.jp 検索

- 北海道経済産業局「節電・省エネ事例“虎の巻”」

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/setsuden/index.htm>

北海道 節電虎の巻 検索



平成27年度 夏季

北海道経済部環境・エネルギー室「省エネ・節電」ページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/shouene-setuden.htm>

北海道 節電 検索



Save Select Shift

節約の術 選択の術 転換の術
[セーブ] [セレクト] [シフト]

詳しくはこちらを！ 北海道環境生活部地球温暖化対策室
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/tot/3s_campaign.htm

省エネ3Sキャンペーン 検索

環境省
えご之助



平成27年度 夏季